

平成 26 年 5 月 12 日

各 位

第一貨物株式会社
久留米運送株式会社

車両相互利用便の 2 便体制化について

「第一貨物（株）」と「久留米運送（株）」は、昨年 10 月 1 日より開始した車両相互利用便を従来の第一貨物（株）天童支店と久留米運送（株）飯塚支店間の輸送に加え、5 月 8 日より第一貨物（株）山形支店と久留米運送（株）飯塚支店間での輸送を開始し、2 便体制にします。

記

1.経過

- (1) 平成 24 年 9 月に、第一貨物（株）、久留米運送（株）、トナミホールディングス（株）は、輸送の良質なサービスと運行機能の効率化を主目的に、3 社の合弁による「ジャパン・トランズ・ライン（株）」（以下、J T L という）を設立し、3 社の関東～関西間の幹線運行の一部を担ってきました。
- (2) その後、3 社及び J T L 間で九州直行便について協議を継続し、昨年 10 月より第一貨物（株）・久留米運送（株）にて車両相互利用便を開始しました。
- (3) 今般、5 月 8 日より車両相互利用便の 2 便目を開始することになりました。

2.目的

- (1) 第一貨物（株）、久留米運送（株）の事業用自動車を相互使用し、運転者の労働時間の改善及び輸送の効率化を図ります。
- (2) リードタイムの短縮を含む輸送品質の向上等、お客様への最適な輸送サービスの提供を図ります。

3.概要および開始時期について

今回も J T L 運行部会で協議を重ね、第一貨物（株）山形支店から九州向けの荷物を大型車両に積載し、第一貨物（株）、久留米運送（株）が所在する大阪府茨木市の北大阪トラックターミナルで点呼、車両の点検を行い、その後貨物の積み替えを行わず、久留米運送（株）北大阪支店のドライバーが車両を引き継ぎ、久留米運送（株）飯塚支店へ当日中に到着します。平成 26 年 5 月 8 日開始しております。

開始当初は九州から山形、東北向けの貨物が一車にならないため北大阪トラックターミナルで積み替えが必要となりますが、将来は物量を確保し貨物の積み替えを行わずに輸送する事を目指します。

4.今後の取組について

- (1) 今後、トナミ運輸（株）においても、第一貨物（株）・久留米運送（株）両社との輸送の往復バランス改善面で、相互の輸送効率化を実現すべく、継続して検討することとしております。

- (2) また、部分的な施設面の共用化や共同配達も協議をしており、より一層の規模の効果の拡大創出・実現につとめてまいります。

以上